

社会福祉施設における荷姿の物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14~15	事業所内2階から1階へ階段を下りたところ、階段のすぐ前に一時的に置いてあった使用済みタオル袋をよけて通る際、袋に右足を引っかけてしまい、右足を捻って転倒した。そのとき右足からポキッと音がして、膝から床についた。立つ時に右足が痛みでつけない状態になり、右足首の剥離骨折を負った。	48~29	10
1	16~17	当社教室にて、お預かりしている子供をおんぶして遊んでいた時、誤ってバランスを崩し転倒した際、おぶっていた子供に右足を踏まれ負傷した。	64	—
1	13~14	利用者宅の浴室で入浴介助中、利用者を車椅子からシャワーチェアに移動させる際、利用者様を抱きかかえたとき、左腕にバキッという音とともに痛みがはしかった。	66	1~9
1	13~14	保育園内の保育室外デッキ下の通路にて、保育室トイレ（子供のトイレ）のビニール（ゴム）製で重みのある大きめのトイレマットを棒ずりで水洗いし、側にあるフェンスに持ち上げてマットをフェンスに干す際、左側腰に激痛がはしかった。動くのが困難であったが、保育室内では子供達が午睡中であったため大声で助けを呼ぶことが出来ず、やっとの思いで室内に入り、そのまま動けず、激痛で何もできなかった。	44	10~29
2	18~19	保育園幼児保育室にて保育中、園児と一緒に玩具の片付けをする為、歩いている時に床に落ちていた玩具木製ドミノ倒し（基尺約4cm）のパーツの階段を誤って右足で踏み、そのまま右側に体が倒れ、右足をひねり骨折をした。	50	30~49
2	7~8	庭にある物置からゴミ出しの作業をしている際に、ゴミの重さでバランスを崩し転倒した。右足首両果部を骨折した。	64	10~

				29
2	17~18	1歳児の保育室トイレにて、こどもの衣類を水洗いしていた。洗い終えた衣類を個人用容器に入れようとした。個人用容器を左手で取った際、並んでいた隣の別の個人用容器が落下した。受け止めようと左手に容器を持ったまま、落下した容器を左肘で押さえた。その際、トイレの壁と個人用容器で左肘を強打し、激痛が起こった。しばらくすると、患部が腫脹してきた。	56	10 ~ 29
4	11~12	1階厨房内において、食器乾燥庫よりトレーを引き出す際、立て掛けていたトレーが倒れ、右手小指がステンレスのかごの下敷きになり小指を骨折した。	64	1~ 9
4	7~8	施設内調理室にて調理中、調理用大鍋に水を張って持ち上げたとき、腰に痛みが走った。その後、痛みがひどく歩行も困難だったため早退した。	66	30 ~ 49
5	12~13	車椅子から利用者に移乗する時に持ち上げた際、腰を痛めた。	27	50 ~ 99
5	12~13	グループホームの居室において、利用者様の入浴準備の為着替えの入った脱衣カゴを4つ（総重量6kg位）重ねて持った際、腰に痛みが走りギックリ腰となった。防止対策として、ミーティング時に重量物など持ち上げたり移動する際は、十分注意して取り扱うよう連絡した。	27	10 ~ 29
5	10~11	お客様宅に2名で訪問介護に出掛けた際、お客様宅前の駐車場から玄関に向かう途中にマンホールがあり、別のスタッフがマンホールの蓋に躓いて倒れ、持っていたハンドバッグの紐が前にいた被害者の足に引っ掛かって、前のめりに転倒して左足甲を捻挫した。	63	30 ~ 49
5	11~12	児童発達支援事業所（保育室）で給食配膳の食器等を運んで戻ってきた時に、子どもの横を通っていて、子どもが木製の椅子を運んでいる最中、椅子を回転した時に左足の小指と薬指の間に木製の椅子が落ちてきて骨折した。	51	1~ 9
7	14~15	老人保健施設3階リネン室において、利用者の汚れた衣類を業者洗濯にだすため準備作業をしていた。衣類の入れ入れ替えのため、床においた袋を避けようとして	55	300 ~

		足と足が絡まって転倒した。大転子骨折との診断。		499
7	12～ 13	患者を案内するためにエレベーター前に集めていた際、患者の車椅子フットレストに躓き転倒し、床面に右膝を打って受傷した。	67	50 ～ 99
7	8～9	利用者を追いかけていた際、目の前に椅子があったため、中腰で椅子をどかさうとした際に腰に痛みがはしり、そのまま立てずにしゃがみこんだ。	45	50 ～ 99
7	13～ 14	倉庫内で行事用の椅子を借りるため搬出しているとき、椅子を持ち上げた瞬間に、右腕に強い痛みが生じた。椅子は5脚ずつ（約6kg）紐で一纏めにしてあり、他の椅子と絡み合っていたため、力を入れれば絡みが外れると思い持ち上げたが、結果的に受傷した。	66	10 ～ 29
7	8～9	デイサービス利用者宅の庭先のゴミ袋が積まれている付近で、利用者を車椅子で送迎車へ乗せ、後部ドアを閉めるときに、積まれていたゴミ袋に足をとられ、後ろに転倒した。その際、後方にゴミ袋や輪切りにされた丸太があり、腰と首をぶつける形での転倒となった。ぶつけた部分の痛みと、むち打ちのような症状が出てきた。	36	100 ～ 299
9	13～ 14	保育園の遊戯室で、給食後縦70cm、横120cm、高さ52cm、重さ15kgのテーブルを片付けようとした。立てかけて足をたたもうとした際、園児の様子が気になり横を向いた時、机から目を離してしまって左足に落ちた。	50	50 ～ 99
9	7～8	施設内2階の大型洗濯機庫内に入所者の汚染した大布団を大たらいの中で予洗いしたものを、大たらいごと床から持ち上げて膝に乗せて、ひざの反動を使って入れた時、腰に負担がかかった。	48	30 ～ 49
9	13～ 14	生活介護事業所において、利用者に対し指導を行っている内職活動（箸入れ）で完成した商品（約30kg）を業者へ引き渡す際、横回転やスライドして移動させようとしたところ、左肩を負傷した。	37	50 ～ 99
10	13～	学童クラブ教室内のロッカーがある場所において、子供に注意をする為、話をしていたところ、子供達が使っている3段ロッカー（高さ130cm位）の一番上の段に置	54	1～

	14	いてあった水筒のひもに、子供が手をかけてしまった為、落ちて足の指に直撃し、ヒビが入った。		9
10	4~5	1階事務室からデイ事務室への通路で、新聞処理をするために、その通路を通る折、左側棚横に立てていた蛍光灯の箱が倒れていたことに気が付かず、箱につまずき、机に胸を打って左手、左足をついた。	64	100 ~ 299
10	15~ 16	2階備品倉庫トイレトペーパー、ペーパータオル補充中、ベッド柵（L字型）ペーパーを保管する引き出しが開かなかったので思い切り引っ張った。その際隣に折りたたんで置いていた簡易ベッドに立てかけていたベット柵と上に置いていた衣裳ケース（タオルケット等が入ったもの）が左足小指周辺に落ちて下敷きになった。左足に痛みがあった。	39	30 ~ 49
10	16~ 17	廊下で探し物をした後、作業室に入ろうとして作業室手前にある台車に引っかかった。両手で板状の段ボールを持っていたため足元が見えなかった。咄嗟のことでその時の状況は覚えていない。右足をひねったような痛みがあったが我慢できる程度だったので、作業室に戻り10分程度作業を続けた。帰宅するため上履きのスニーカーを脱いだら違和感があり、右足甲が腫れていた。右足第五中足骨骨折と診断される。	48	30 ~ 49
10	12~ 13	1階デイサービスの身障者用トイレにて、利用者（77才女性、要介護4、右半麻ひ、立位に関して動作協力あるが緊張拘束あり）のトイレ介助のため、前方から利用者の両脇に手を入れ車椅子から便座へ移乗する際、便座に浅く座り前のめりになり落ちそうになった。咄嗟に支え、両脇を抱え座りなおそうとしたが、利用者は左手でL字バーを強く握っており、持ち上げた際、右肩・上腕あたりで「ピチッ」と音がし、激痛が走った。	55	100 ~ 299
11	13~ 14	店舗調理場内にて、飲料水を取りに行った時、濡れた床面に足を取られ転倒し、尻餅をついて負傷した。	57	100 ~ 299
11	19~ 20	夕食後に利用者を居室誘導時、右側に車椅子を置き左側のベッドに移乗の際、左側に腰を捻った際に痛めた。	42	10 ~ 29

12	19~20	ホールで排泄介助（オムツ替え）のため、車椅子に乗ったお客様をベッドまで移動させたが、ギャッジアップ（上げ下げ）できないベッドに無理に移乗させたため、その時の体勢で左足に負担がかかり、左足に痛みを感じた。	35	10 ～ 29
12	17~18	施設内居室に夕食を運び終わり、居室から廊下へ出て右へ歩き出したところ、居室出口廊下右側にインフルエンザ罹患対応のためのアルコール用品が入っていた箱に右足でつまずき、そのまま転倒し、右ひざを骨折した。	59	50 ～ 99
12	9~10	利用者を迎えに行き、住宅出口の階段にスロープを設置して車椅子に乗った利用者を降ろしていたとき、1/3ほど降りたところで左足から「ブチ」と音がして痛みがはしった。	74	100 ～ 299
12	14~15	1F相談室で施設行事の準備を行っているとき、床に置いてある24kg程の荷物を持ち上げた際、腰に激痛がはしり動けなくなった。時間の経過とともに右腰の痛みが増し、右下肢の痛みと痺れが発生した。	49	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html